

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 462

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センター「あさやけ」	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一步	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



米ぬか石けんの充填作業です。石けんづくりは、一九九一年に開設した福祉工場エバークリーニングからの仕事で二十七年間作り続けています。

いつも心をこめて作っています

サングリーン

今年もアートフェスティバルが近づいてきた。平野凌介さんも展示を楽しみにしている一人だ。平野さんは大好きな電車を油絵で描くが、電車好きでなくても見入ってしまうようなあたたかい絵を描き、周りにはいつも仲間が集まっている。実は先日、障害者訓練校を受験したので合格すれば六月に退所、仲間との時間もあとわずかとなる。今は元気な平野さんだが、作業所にいた四年間の間にとっても悲しいことがあった。それを乗り越えられたのはきつと仲間と絵があつたからだろう。「これからもずっと描き続けます。」という平野さんに、絵を描く理由について聞くと「絵でないと表せないことがある。」と答えが返った。仲間と離れることは不安だろうが、新しい出会いがまっているはず、これからも大好きな絵を通してどんどん外に発信してほしい。

平野さんのように自分の気持ちだけで描いていける人は多くない。先日作業所では「墨でかく」取り組みをした。「何を描いてもいいんだよ。」と伝えると「しごと」「おかあさん」「missデビルの・」などいろんな言葉や形が描かれた。Mさんが描いたのは「協調性」という言葉。感心する私に「自分に欠けているものだから・。」と言うMさんだったが、次に大きな紙に夢中に描いたのはドレスを着た女の子の絵だっ

私たちは表現していこう

あさやけアートフェスティバル

あさやけ鷹の台作業所

首藤 佳代

た。本当はこつちの方が描きたんだよねと思ひながら、みんなが本当に描きたいものを描けるようにしたいなと思つた。

おそらく私たちは、描きたいものをすぐ描けるほど単純にはできていない。だからこそ、時間をかけてゆっくりやってみることが大切なのだろう。七月のアートフェスティバルには二〇〇枚ほどのあさやけのみんなの作品が展示される。迫力のあるものもあれば、消え入りそうな線もあるだろうが、きつとどれもがそのときの自分なのだ。見る側は、その筆の息づかいを感じ、いつもと違うやりかたでその人と出会うことができる。そしてその表現に少し勇気をもらったりする。絵だけでなく、選ぶ服も、使うことばも、仕事のやり方もどれもがそのときの自分だとすれば「私たちは表現できているだろうか？みんなの表現を保障できているだろうか？息苦しさが増している時代だからこそ、作業所は枠にはまらない表現ができる場所でありたいと思う。七月の会場ではたくさんの人たちと絵を通して出会いたい。

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

第二作業所に入って一年、これからも頑張ります

宮崎 研さん

(あさやけ第二作業所)



今回は宮崎さんに文を書いていただきました。

僕は第二作業所に入るまでは怠け者で、仕事もしていませんでした。毎日夜は友達とあそんでいました。

第二作業所で働きはじめたのは昨年の夏ごろからです。初めはわからなかったのですが、仕事の人たちがやり方をおしえてくれて、どんどんわかるようになっていきました。レクの高尾山やバスレクリエーションにもさんかしてとても楽しかったし、いい思い出になりました。体調がわるくなければ、仕事にもさんかできるようにになりました。仕事も集中してできるようになりました。

第二作業所の仕事に入ってかわったことは、朝早くおきることができるようになりました。第二作業所に入るまでは、夜まであそんで、朝も早くおきられませんでした。でも、第二作業所に入って生活リズムが少しずつかわってきました。最初は仕事に慣れなくて、働く日は毎週金曜日だけというのが一年近くつづいていました。さいきんはかぞくにもお金をあげたくて、働く日をふやしました。あと、自分の事もじよじよにできるようになってきました。

休日は家でテレビを見たりとか、スパーでのみものを買って、近所のこうえんをさんぼしたりとか、友達とあそんだりとかカラオケしたりとかしています。

これからも第二作業所で頑張っていきたいです。そして、みんなにめいわくをかけない様な人生をおくっていきたいです。

二〇一七年度社会福祉法人ときわ会事業報告

二〇一八年六月八日理事会

I はじめに

二〇一七年度四月に社会福祉法制度改革が施行され、六月二十三日の新評議員による定時評議員会で理事・監事が選任され、あらたな理事会で法人運営を進めていくことになる。これまで常任理事会が担ってきた法人業務の協議等は、名称を理事協議会に改めて、理事会と理事会の問をつなぐ役割を果たしてきた。

事業面では、二〇一六年度に進めてきたホーム建設が完成し、五月に共同ホームさらさを開設した。これによりときわ会のホームは六カ所になり、入居者数三十九名、職員は夜間勤務のアルバイトも含めて三十二名になる。これまで以上に法人としての統一した運営が必要になってきている。三月にはじめてホーム合同会議を開いて、東京都の障害者ホーム補助金制度の見直しへの対応について確認した。

法人の組織運営については、将来的に法人を担っていく人材を育てるも含めてホームを除く全事業所に主任を配置し、定期的な主任会議も開催してきた。

II 事業

一、障害者福祉サービス事業の経営

※職員は平成三十年三月三十一日現在
定員/職員 年間通所率

○生活介護事業	五十名/五十四名	八六・〇%
あさやけ作業所	四十名/四十六名	八一・八%
○労務支援B型	四十名/四十六名	六七・五%
あさやけ第二作業所	二十五名/三十四名	六四・三%
サングリーン	三十名/三十名	八四・九%
あさやけ鷹の台作業所	六名/三名	六七・二%
○就労移行支援	(定員充足率八〇・六%)	
サングリーン		

○共同生活援助

共同ホームつくしんぼ	入居定員	入居率
共同ホーム一歩	五名	九〇%
共同ホームはやぶさ	七名	九五%
共同ホームさらさ	五名	一〇〇%
	十名	一〇〇%
	七名	一〇〇%
	五名	一〇〇%

二、一般相談支援事業の経営

電話や面接で生活相談を受ける。	年間件数	一日平均利用者数
二〇一七年度実績	七、五七〇名	二五・六名
	二、八七三名	九・七名
	二、六二〇名	八・九名

四、地域活動支援センターの経営

交流室(交流スペース)で、利用者どうしでおしゃべりしたり、ゲームをしたり、のんびり過ごしたり、各々が自由に過ごす空間。食事会やメンバーミーティング、女子会などのプログラムを行っている。二〇一七年度の年間利用者数 六、九三〇名(一日平均 一三三・四名) 上記(一)(三)(四)の事業は地域生活支援センターが運営。

III 理事会・評議員会の開催状況

○理事会：六月、十一月、三月の年三回開催
○評議員会：六月、一月の年二回開催
○評議員選任・解任委員会：今年度開催はなし。
○理事協議会：法人の業務を進めるための協議・相談をする場として、今年度から名称を理事協議会に変更して、必要に応じて開催してきた。

IV 組織運営

一、主任の配置
組織運営改善のために、今年度より日中活動施設五か所と地域活動支援センターに主任を配置した。
二、規程集の発行
九月にときわ会規程集と規程集の管理運営規程版の二冊を発行した。規程集の内容は、定款、定款細則、就業規則、給与規程、短時間勤務職員就業規則、育児・介護休業等に関する規程、経理規程となった。

ている。

管理運営規程版には、全事業所の管理運営規程が掲載されている。

三、規程の見直しについて
○定款細則の改正
社会福祉法改正に伴う改正
○給与規程の改正
ときわ会が社会福祉施設職員等退職手当共済法に定める共済契約を締結する以前から勤務していた職員で、法人の契約締結日に加入対象とならなかった者の退職金は、契約締結日に加入したものとして取扱いをするとの改正。給与規程第十八条の改正。

○経理規程の改正
社会福祉法人改正に伴い、経理規程上に、計算関係書類の監査や公開、入札契約の取扱い、社会福祉充実残額の計算および社会福祉充実計画の作成などを記載した。

○報酬規程の作成
これまでなかった役員報酬基準をあらたに定める。

七、職員関係
一、職員関係
①採用 新卒採用 二名(配属先/共同ホームさらさ)
中途採用 一名(配属先/サングリーン産休代替職員)

②産休・育休取得 二名(サングリーン、あさやけ作業所)
二、職員の状況(二〇一七年十二月九日現在)
①職員総数 一一五名(正職員・準職員六九名、日給・時給職員四六名)
②正職員の年齢構成と在職年数 別掲

六、主要事項の報告
一、暮らしの場の整備
○女性専用ホーム「共同ホームさらさ」の開設
五月にときわ会の六番目のホームとして「共同ホームさらさ」を開設した。入居者はあさやけ作業所の仲間二名、あさやけ風の作業所の仲間三名。はじめて親元を離れる人たちが多かったが、一ヶ月ほどの慣らし期間を経て、大きな混乱もなくホームでの生活を送っている。

○「共同ホームこげら」の消防設備設置事業
平成二十八年六月小平消防署の検査で、スプリンクラー設備、消防機関へ通報する火災報知設備の未設置の指摘を受けた。今回の整備事業は小平市障害者グループホーム防火設備整備補助金を受けて行った。

・工事の概要
工事の目的…消防設備設置義務化に伴う改修工事
工事の内容…①パッケージ型自動消火設備の設置工事
②消防機関へ通報する火災通報装置の設置工事
工事の期間…平成二十九年十二月二十七日〜平成三十年三月十九日
・事業費の総額 六、〇四八、〇〇〇円

【資料】ときわ会ホームの概要を別掲

七、二〇一六年度の研修・地域活動等の取り組み
一、あさやけ鷹の台作業所の染め商品が「コダイラブランド」に認定されました。

九月にコダイラブランドの審査に申込み、認定を受けることができた。認定品名は「あさやけの染めもの」です。自主製品班を立ち上げて三年目の快挙で、自分たちの仕事が審査をとり認められた事がうれしく、みんなの喜びは大きかった。

二、あさやけアートフェスティバルの開催
開催日…六月三十日(金)〜七月四日(火)
会場…都立小平特別支援学校
人気の「ポッチャの体験コーナー」をはじめ、お祭り広場では地域の障害者団体の「キラキラ人形劇団」や「こげら合唱団」の公演、また、地域の福祉団体の模擬店出店など地域の交流をふかめるパザールになった。

四、二〇一七年度社会福祉法人ときわ会実践交流会の開催
日時…十二月九日(土)午前九時〜午後十七時
会場…小平元瓦村おがわ東会議室

内容…
①実践報告 働くことのやりがいテーマに五作業所から発表
②事業報告 共同ホームさらさ、地域生活支援センターあさやけ
③講演 是たらくことのやりがいや生きがいや支えをどう支えるか
天野 貴彦氏(一般社団法人ディーセントワールド代表理事)

五、第三十六回あさやけサマースクール
期 間…七月三十一日(月)〜八月四日(金)の五日間
参加者…二十二名

スタッフ…教員、ボランティア、介護体験の学生、作業所職員
内 容…作業仕事、野外活動、創作活動など

六、チャレンジドカップであさやけ風の作業所が審査員特別賞受賞
二〇一七年度の第八回チャレンジドカップ「夢のパン・菓子コンテスト」決勝大会が十二月九日(土)に横浜市で開かれた。決勝大会には、第一次・二次予選を通過した部門九チーム、焼き菓子部門八チームが参加し、各施設のすばらしい技術を披露した。

あさやけ鷹の台作業所絵画サークル

毎週水曜日作業後の絵画サークルは誰でも参加自由、又水曜日以外でもやりたい人がいれば絵を描くことができます。

それぞれコーヒーを片手にブルーシートを広げ、画材の準備をします。作業中とは違ったリラックスした雰囲気の中でおしゃべりを楽しみながらの制作です。みな描きたいものを描きたいようにのびのびと描いています。

メンバーから一言

- 浅野さん どんな絵でも描けるから楽しい。絵を描くとストレス解消になる。
- 内倉さん もっといろんな絵を描く。
- 平野さん 1週間に1回の楽しみ。この絵は鷹の台の旅行で行った転車台の電車を思い出して描きました。
- 鈴木さん みんなでしゃべってるのが楽しい。
- 宇佐美さん 西武線が好き
- 村山さん テアガールが好き。電車と嵐の絵を描きます
- まほえさん お互いに絵を見せ合ったりできる。何気ない会話とか趣味の話しながら絵を描くことができるのが絵画サークルのいいところだと思います。

かわいい絵、元気な絵、かっこいい絵、おもしろい絵、いろんな絵があるのでぜひアートフェスティバルに見に来てください！



サークル風景



転車台を回る DL 大樹 平野俊介



やかんとヘラ 宇津本 海

事業報告資料

●各事業所の工賃支給総額と平均月額工賃額

	あさやけ	第二	サングリーン	鷹の台	風
工賃支給総額	3,000,420	9,455,902	5,182,660	4,933,520	3,334,650
平均月額工賃	4,630円	18,080円	12,861円	13,819円	6,008円

●正職員の年齢構成と在職年数

在職年数	20代	30代	40代	50代	60代	計
～5年	9	7	8	6	0	30
6年～10年	0	4	1	2	0	7
11年～15年	0	5	3	0	2	10
16年～20年	0	0	3	1	1	5
21年～25年	0	0	2	3	1	6
26年～30年	0	0	0	0	0	0
31年～35年	0	0	0	5	1	6
36年～41年	0	0	0	0	5	5
	9	16	17	17	10	69

※40歳未満の職員36.2%、在職5年未満の職員43.4%

●ホームの概要(2018年4月1日現在)

	サンライズ	つくしんぼ	はやぶさ	さらさ	こげら	一歩
開設年	1988年	1992年	2014年	2017年	1995年	2001年
主たる対象者	精神	知的	知的	知的	知的	身体
入居者数	7人	5人	7人	5人	5人	10人
正規職員数	1人	1人	4人	3人	1人	4人
その他の職員	2人	1人	0人	1人	4人	10人
夜間支援の有無	無	無	有	有	無	有
建物所有形態	賃貸	賃貸	賃貸	法人所有	賃貸	賃貸
建物区分	一戸建て	一戸建て	一戸建て	一戸建て	アパート	一戸建て
業務委託	なし	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり	ひまわり

※食事づくり、入浴援助、掃除等についてNPO法人たすけあいグループひまわりにホームの業務を委託している。共同ホームつくしんぼは世話人・生活支援員の業務も委託している。

コダイラブランドの商品紹介

あさやけの染め・織り

藍染めストール

藍一色！青好きな方、おすすめです

綿100%
60cm x 170cm

物品価格 3000円
物品でご注文ください



あさやけ鷹の台作業所 042-346-2167
ブログ：<https://blogs.yahoo.co.jp/takanodaiasayake>

あさやけ アートフェスティバル 2018 7.13金-17火

入場無料

ルネこだいら
10:00 - 18:00
(最終日は15:00まで)

同時開催
なかまちテラス内
CAZE CAFÉ なかまち
9:00 - 17:00

芸術 それは生活だ
一つの太い線に 力がみなぎる
やわらかさには やさしさが
明るい色には 喜びが
暗い色には 悲しみも
怒りに満ちたら・・・・・・
画面に広がる 心の目
心にふれることがあると
おのずと浮かぶ 詩や歌が
画面に広がる 心のひだ
そのとき光る 心の灯り
芸術 それは 生活だ

社会福祉法人とさむか 理事長 加藤寛二

参加団体

あさやけ自営業
あさやけ第二音楽隊
サンクレーン
あさやけ職の音楽隊
あさやけ職の自営業隊
あさやけ一・二・三
あさやけ生活センターあさやけ
おにぎり工房
あーともはなこ(旧PPO法人)ともこネット

アクセス

ルネこだいら (東京都小平市美園町 1-8-5)
西武新宿線「小平駅」下車 南口徒歩 3分
なかまちテラス (東京都小平市仲町 145)
西武新宿線「小平駅」下車 南口徒歩 10分
西武多摩湖線「青柳出湯駅」下車 徒歩 10分
※駐車場がないため公共交通機関をご利用ください。

イベント予定



アートトーク

作者が自身の作品についての思いを話します。

ショップ

手作りの美味しいお菓子や可愛い雑貨を販売します。

第10回チャレンジドカップ2017
菓子部門 審査員特別賞 受賞
主催 第10回チャレンジドカップ実行委員会
特別支援科活動法人JOC



こだいらブランド認定商品
「あさやけの宝物」



ワークショップ

自由な発想で何か作ってみよう！
色んな素材や材料を用意します。
会期中ずっとやってます。

URL | <https://asayake-artfes.wixsite.com/asayake>

TEL | あさやけ 鷹の台事務所 042-346-2167

主催 | あさやけアートフェスティバル2018 実行委員会

後援 | 小平市社会福祉協議会



廃品回収のお知らせ

5月の廃品回収の回収量は10,100kgでした。内訳は新聞7,200kg、雑誌・ダンボール2,900kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて160,590円でした。

今回は7月21日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。